

普通徴収申請書

大崎町長 殿 指定番号 _____
 事業所名 _____

この用紙以降の者は、下記理由で特別徴収できないため、普通徴収として申請します。

略号	申請理由(下記7項目以外の理由は、不可)	人数
A	給与の支払期間が1月を超える期間によって定められている給与のみ	
B	外国航路を航行する船舶の乗組員で、1月を超える期間以上乗船するため慣行として不定期	
C	総受給者数(乙欄・退職者を除いた合計)が2名以下	
D	退職している(又は5月末日までに退職予定)	
E	給与が少なく個人住民税額が引ききれない	
F	給与の支払が不定期又は通年の雇用ではない	
G	他の事業所で特別徴収する(乙欄該当者)	
普通徴収申請者 合計人数		

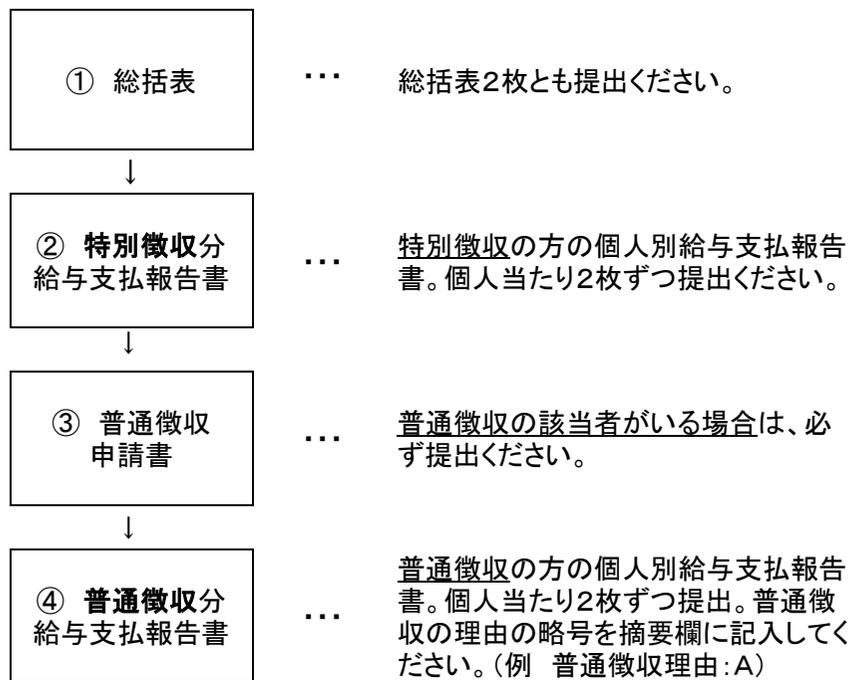
～重要～

○この申請書は、普通徴収申請者(特別徴収できない人)の個人別明細書の上に付けて提出してください。

○普通徴収申請者の個人別明細書摘要欄には、必ず略号(A～G)を記入してください。

◎ 提出の仕方

給与支払報告書を提出する際は、書類を下記の順番に並べて提出してください。提出期限 令和5年1月31日(火)まで



特別徴収義務者の一斉指定について
 ～個人住民税の特別徴収は法律等で義務付けられています～

地方税法では、所得税の源泉徴収義務のある事業主は、個人住民税(町県民税)についても給与から天引き(特別徴収)しなければならないこととされており、鹿児島県と県内すべての市町村では、※1特別徴収義務のあるすべての事業主を対象に、平成27年度から特別徴収義務者の一斉指定を実施しています。

※1 「特別徴収義務のある事業主」とは、常時3人以上の従業員(アルバイト、パート、役員等すべての従業員を含む)に対して、給与等の支払をする者です。給与支払報告書の受給者総人員が3人以上の事業主については、特別徴収義務者として指定します。

※切り離してご使用ください